

# 質 問 ・ 回 答

令和5年2月16日公表

開札予定日	令和5年3月1日(水)
調達件名	市債務負担行為 豊平川水再生プラザ電気設備改築基本設計
質問1	機械設計の具体的な基本設計範囲をご教示ください。
回答	自家発電設備の改築に伴う原動機補機類を想定しています。
質問2	建築設備の基本設計範囲は、電気設備更新に伴う各電気室及び操作室、自家発電機室が範囲と考えてよろしいか。
回答	お見込みのとおり。
質問3	建築設計の基本設計範囲は、電気設備更新に伴う各電気室及び操作室、自家発電機室の荷重増や荷重の位置変更に伴う既存躯体の構造照査、補強案の検討、設計等と考えてよろしいか。
回答	お見込みのとおり。
質問4	特記仕様書「4.4 検討・設計項目」(1-2頁、下から3行目)に、『施設浸水対策として、各電気室の耐水化、及び各電気設備の防水化について検討すること。』との記載がありますが、対策水位について、ご教示ください。 また、水圧を受ける壁等の構造検討も必要でしょうか。
回答	今回の電気設備の更新は、全面的な電気設備の更新となることから、設計思想として、敷地内で浸水が発生した場合でも運転継続できるよう配慮することが必要であるとと考えております。 一例を挙げると、更新後の機器を既設と別位置に配置する際には、耐水化・防水化の観点も含めて2階以上の設定ができないかを検討するなど、まずは更新機器の設置位置の検討を行うことを想定しています。
質問5	特記仕様書「4.4 検討・設計項目」(1-3 頁3行目)に『特に更新後の新電気室として選定する部屋に対しては、耐震補強を含む必要な建築工事について入念に検討すること。』との記載がありますが、対象建物全体についての検討が必要になると見込まれるため、耐震補強検討範囲についてご教示ください。
回答	対象は、第1処理施設及び第2処理施設の電気室を想定しており、本業務においては、上記質問3でご質問いただいた内容の実施を想定してしています。 なお、耐震診断・補強案検討については、本業務完了後、別途業務にて発注する予定であり、本格的な検討は別途業務において実施します。
質問6	アスベスト調査箇所数の整理は、基本設計範囲の工事箇所を対象とすると考えてよろしいか。
回答	お見込みのとおり。
質問7	自家発電設備の更新に伴う検討に伴い、新たな消防設備が要求される可能性があると考えられます。 仕様書には消防設備に関する文言がありませんが、どのように想定されているのかご教示ください。
回答	本業務の設計内容に建築機械及び建築電気も含んでおり、電気設備の改築に伴うこれら設備の設計の際には、必要な消防設備を検討し、所轄消防署と協議のうえ、決定します。